

扶養申立書

該当するところを必ず○で囲み必要な事柄を記載してください。

住 所					
認定対象者氏名		(歳)		被保険者との続柄 〔子の場合は、長男・長女等〕	
	生年月日 (年齢)	(歳)			
		(歳)			
<p>○認定対象者について、被扶養者届を提出する理由</p> <p>〔被保険者の資格取得と同時・出生・認定対象者の離職による・生計を維持するようになった為〕</p> <p>☆「離職による」に該当する場合は、次の①と②についてご回答ください。</p> <p>① 離職日 令和 年 月 日 〔離職理由：自己都合・療養のため・会社都合(解雇等)・その他()〕</p> <p>② 雇用保険の失業給付を受給しますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・する ⇒ [申請中・受給中・受給延長申請(予定)中] ・しない ⇒ [働く意思がないため受給しない・受給資格がない・専業主婦(主夫) その他()] <p>☆「療養による退職」または「妊娠、出産による退職」の場合は次の①～③についてご回答ください。</p> <p>①傷病手当金または出産手当金を受給しますか？「受給中・申請予定・いいえ」 「いいえ」に該当する場合は、その理由の詳細をご回答ください。 〔 〕</p> <p>②出産予定のある方は予定日はいつになりますか？「令和 年 月 日」</p> <p>③出産予定数 (単胎 ・ 多胎)</p> <p>☆「療養による退職の方」や「障害のある方」は、次の①と②についてご回答ください。</p> <p>①障害年金を受給しますか？「受給中・申請(予定)中・いいえ」 ②「申請中、申請予定」の方は申請時期を、「いいえ」の方は、その理由の詳細をご回答ください。 〔 〕</p> <p>○年間収入見込み額について(収入が複数あるときは、該当するものすべてを○で囲んでください)</p> <p>アルバイト収入・自営業等の収入・収入見込みなし</p> <p>年金収入〔老齢(基礎・厚生)・障害(基礎・厚生)・遺族(基礎・厚生)・共済・各種年金基金企業・個人・恩給・その他()〕※受給しているすべての年金が収入に含まれます</p> <p>その他収入(種類……) 年間収入見込み額合計 円</p> <p>○世帯状況について 「同居・別居」</p> <p>「別居」に該当する場合は、毎月の仕送り額と仕送り方法をご記入ください。</p> <p>仕送り額：(月 円) 仕送りの方法：()</p>					

扶養の理由(生計維持している内容と認定対象者の現況を具体的にご記入ください。)

被保険者証の記号番号 (記号)	上記の者は、表記事実等により私が扶養しています。 令和 年 月 日 (番号)
被保険者氏名	

※ 扶養認定に際して必要な添付書類は、別紙の被扶養者(異動)届添付書類一覧表をご覧ください。

※ 認定対象者が2名以上いる場合で、その状況が異なるとき又は生計維持内容が異なるときは、

扶養申立書は認定対象者ごとに作成してください。

R3.2.1更新